



LCIフォーワードの成功を祝して

成果のハイライト

LCIフォーワードは、ライオンズクラブ国際協会を将来へと導くグローバルなビジョンを与えるものでした。この計画は2015～2016年度に始まり、私たちはいくつかの驚くべき成果を達成することができました。それは皆さん、そして世界中のライオンズのおかげです。主なハイライトを以下にまとめました。

主な目標：年間の奉仕受益者数を2億人にする

2015年7月にLCIフォーワード計画を開始した時、ライオンズの奉仕の受益者数は7,100万人でした。私たちは、年間の奉仕受益者数を2億人以上にし、ライオンズの奉仕のインパクトを世界中で3倍にする、という大胆な目標を立てました。この目標は2019～2020年度に達成され、世界にこれまで以上に多くの利益をもたらしています。

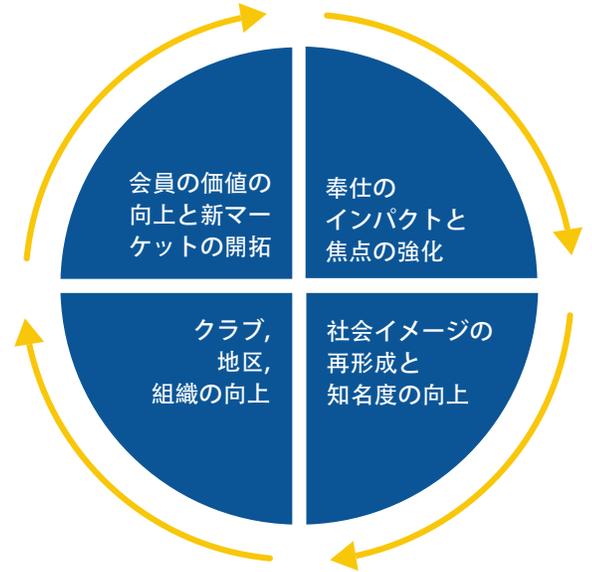
焦点分野1

奉仕のインパクトと焦点の強化

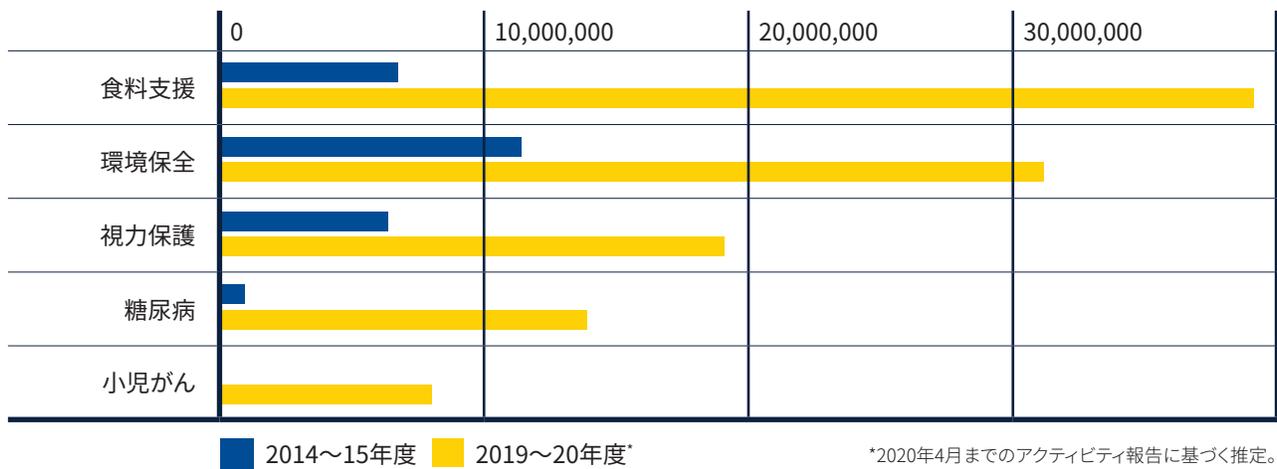
グローバル重点分野を設定

ライオンズへのアンケートや、世界が直面している人道的課題に関する調査を含めて、私たちはグローバル奉仕調査を行いました。クラブが各地域社会のニーズを満たす最善の方法で奉仕を続ける一方で、ライオンズは人類が直面しているいくつかの最大の課題、すなわち糖尿病、視力保護、食料支援、環境保全、小児がんに一丸となって取り組みました。

これらの新しい分野でライオンズが奉仕を始められるよう支援するため、私たちは「奉仕の道のり」リソースを開発し、それには21の奉仕事業プランナー、地域社会奉仕ニーズ調査、資金獲得や現地パートナーシップに関するガイドなどが含まれていました。



奉仕受益者数の増加



LCIF大型資金獲得キャンペーンを開始

2018年には、3億ドルの獲得を目指す「キャンペーン100:LCIF奉仕に力を」を開始しました。私たちのグローバルな財団、ライオンズクラブ国際財団の歴史上最大の資金獲得活動です。世界中のライオンズの支援により、私たちはこの目標を目指して取り組んでいます。それは、目標を達成することにより、ライオンズが奉仕のインパクトを拡大するための資金を手にし、最も必要とされているところに希望を届けることができるようにするためです。

アクティビティ報告件数を最大化

奉仕を報告することは、グローバルなインパクトを測定し、ライオンズクラブのすばらしい活動に対する注目を集め、クラブの奉仕への支援を確保するために役立ちます。私たちがMyLionのような報告ツールを開発したのは、奉仕を報告・追跡する一元化された方法をクラブ、地区、複合地区に提供し、世界中のライオンズの驚くべき貢献に対する人々の認識が高まるようにするためです。

焦点分野2

社会イメージの再形成と知名度の向上

ブランドと広告の刷新

2017年には、実際のクラブの奉仕に光を当てる「思いやりは、大切なこと」グローバル広告キャンペーンを開始し、世界中のライオンズから絶大な反響が寄せられました。このキャンペーンでは、デジタルと屋外(看板)での広告を通して5億5,000万回のインプレッション(広告表示回数)が得られました。私たちのブランドを強化するために新たなブランド・ガイドラインが開発され、今日のライオンズクラブの多様性と奉仕が強調されています。クラブがライオンズのブランドの力を役立てられるよう、新たなリソースも開発されました。

デジタルコミュニケーションの充実

ライオン誌にデジタル版とアプリを取り入れ、MyLionモバイルアプリを導入し、国際協会のウェブサイト lionsclubs.org を全面的に刷新しました。また、ライオンズに可能な限り最善の体験を提供できるよう、デジタル・プロダクトの改善と強化を続けています。

マーケティングのセンター・オブ・エクセレンスを構築

Eメール、キャンペーン、アンケートのプラットフォームと、運営の効率化に向けたプロジェクト管理プラットフォームを新たに導入しました。これらはコミュニケーション体験を改善し、会員に届ける内容の適切性を高めるために役立っています。

焦点分野3

クラブ、地区、組織の向上を追求

「クラブ活性化計画」を導入

私たちは「クラブ活性化計画」を開発し、会員がクラブの運営、会員増強、奉仕、マーケティングの継続的な改善に取り組めるよう支援しています。クラブ会員はこのプログラムを通して自分たちの効果を評価し、機会を見極め、主なリソースを見つけ、目標を設定して独自の行動計画を立てられるようになります。クラブ優秀賞と地区優秀賞の基準も、LCIフォーワードの4つの焦点分野に沿ったものへと変更されました。



LCIフォーワード期間の LCIFによる支援

2億900万ドル以上

交付金3,350件以上



アワードと表彰を改善

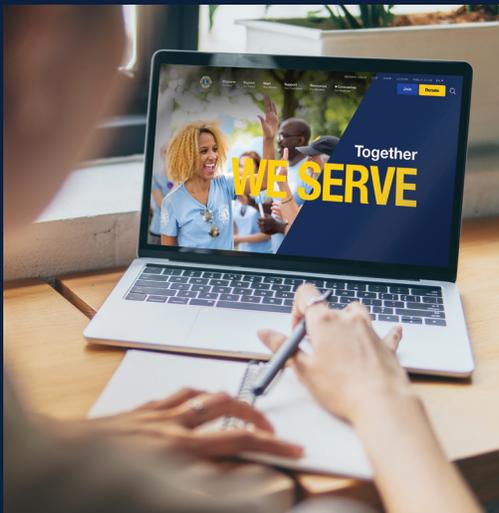
グローバル・アクション・チーム (GAT) は世界中のライオンズから意見を集めた上で、アワードの意義を高め、配布を効率化し、情報伝達を改善するための提言をまとめました。私たちは初回の提言を実行に移しており、2020～2021年度にもさらなる提言が予定されています。

グローバル・アクション・チームを組織

グローバル・アクション・チームは、国際協会が提供するリソースとライオンズをより効果的に結び付けることを目的として、2017年に設けられました。GATの現場チームは、クラブと地区のリーダーをツールやリソースと結び付ける一方で、クラブと地区の成功にとって必要なものに関するフィードバックを提供しています。

会員サービスの一元化

一元化された会員サービスセンター (MSC) を構築したことで、会員サポートが改善されています。私たちはスタッフを育成し、リクエストを管理する新しいテクノロジーを導入し、チケットの処理が完了するまでの平均時間を大幅に短縮しました。個々のサポートチケットに48時間以内に対応するという目標に向けて、努力が続けられています。ライオンズに対するセルフサービスのオプションを改善し、拡大していく作業も続けていきます。



会員オペレーション およびサポート

優れた会員サービスに向けて
GATとMSCを統合：

- ▶ 情報、リソース、知識を共有
- ▶ フィードバックを集めてリーダーの戦略立案を支援
- ▶ 支援とトラブルシューティングを提供

焦点分野4

会員の価値の向上と新マーケットの開拓

セカンド・センチュリー・アンバサダー・プログラムを推進

このプログラムの目的は、ライオンズクラブ国際協会の第2世紀に投資する特別な機会を提供することでした。500人近くのライオンズから200万ドルの資金が得られ、LCIフォーワードを進めるために役立てられました。アンバサダー全員の氏名は私たちの謝辞とともに、恒久的に国際本部に飾られます。

個々の会員に学習の機会を提供

すべてのライオンズとレオは現在、アップグレードされたライオンズ学習センターにアクセスし、各自のオンライン研修センターとして利用できます。私たちはさらに、GAT報告ツールを含む「Learn」アプリケーションも導入しました。この取り組みは今後も続けられ、個々のライオンの学習記録や、グローバル学習ダッシュボードなどを生み出していきます。





新たな会員モデルを定義

関心を共有する会員のために、2,000余りのスペシャルティクラブが結成されました。私たちは若年層への特典を拡大し、レオ-ライオン移行プログラムの年齢幅も広げました。元会員の世界的バーチャルクラブ、国際100周年ライオンズクラブも結成し、ライオンズがバーチャルクラブを増やせるよう支援するテンプレートも作成しました。

新会員の体験

新会員には現在、改善された新会員キットと、意欲喚起や認識向上を目的とする一連のEメールが送られています。

83%

キットに大いに満足している新会員

87%

Eメールによって会員体験が高まったと述べている新会員